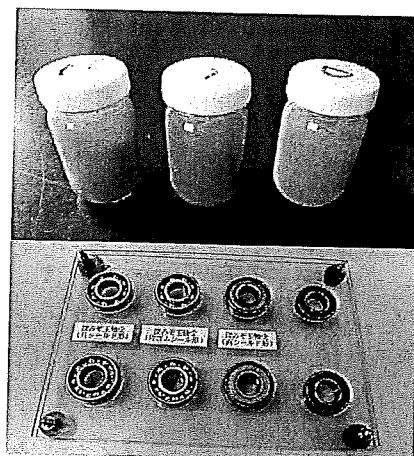


機械保全実践技術[事例・解決編]

機械要素、潤滑油、金属材料についての異常状態の種類、メカニズム、異常現象に対する評価、対処に係る知識・技能を技能検定機械保全作業相当の課題を通して習得します。



【使用機器】潤滑油、ねじ、歯車、軸受け、スパナ、トルクレンチ、ドライバー等

《カリキュラム》

3月15日(木) (1日目) 8:30~17:00	3月16日(金) (2日目) 8:30~17:00
<p>《保全の概要》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械保全について <p>《潤滑油》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘度 ・汚染度の測定 ・グリースのちょう度と用途 <p>《機械要素》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねじに関する知識、役割、適正トルク等 ・軸受けの種類と役割 ・密封装置の種類と役割 ・バルブの種類及び特徴 ・キー、ピン等種類及び特徴 	<p>《主要構成要素に生じる損傷及び異常現象》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械の振動 ・歯車の損傷と原因対策 ・軸受の損傷と原因対策 <p>《作業工具の取り扱い》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スパナ、トルクレンチ、ドライバー等の取り扱い <p>《分解組み立て実習》</p>

【受講料】 8,500円(テキスト代込み)
 【持参品】 筆記用具